

しものせき 地域DX人材育成 リスキリング プログラム

2024年度 受講生募集

募集期間：2024年 8月1日(木)～9月17日(火)

蓄積データ × データサイエンスでビジネス価値を向上！
デジタル社会への変化に対応するためのリスキリングを。

少子高齢化による労働力不足や若年層が魅力を感じる雇用を創出するためには、もはやDX化は避けて通ることができないと誰もが感じていることでしょう。しかし、現実には紙書類をベースにした膨大なアナログ業務の負担や、逆に都市部と違いそれほどデータが多くないなどの理由から地域企業のDX化推進の動きが抑圧されるといった課題も山積みです。それら地域企業が抱えるDX課題に対応し、企業内でデータ処理・分析を担い、企業の意味決定に有効な情報を提供できるスキルを、本プログラムで修得しませんか。

機械学習エンジニア

機械学習モデルの構築、トレーニング、評価を行い、ビジネス上の問題に対する予測や分類モデルを開発します。

求められる

DX人材

データサイエンティスト

データ分析し、ビジネス上の問題を解決するために機械学習や統計手法を駆使してモデルを構築し、洞察を提供します。

データアナリスト

データを分析し、ビジネス上の問題を解決するための洞察を提供します。

データエンジニアリング

データパイプラインの構築やデータの処理・保存に関わる技術を活用し、データ基盤を構築・運用します。

ビジネスインテリジェンス アナリスト

ビジネスデータを分析し、組織の意思決定をサポートするための分析と報告を行います。

講師とプログラム



平木 広太 先生（予定）

【ローコードツール活用】

ローコードツール活用による業務効率化・業務改善（RPAによる日常業務の作業自動化、アプリ開発、データの可視化、AIを活用したチャットボット制作など）の手法を学びます。



徐 明 先生

【統計学基礎／解析演習】

この講義では、Rによる「統計解析手法」「データの収集と整形」「データの要約とグラフによる可視化」「データの解析」という一連のプロセスに関する手法について実践的に学習します。



山根 智 先生

【機械学習入門】

人工知能、特に機械学習について、原理と理論、そのpythonプログラム実装を学びます。具体的には、python、教師あり学習、教師なし学習、スパースモデリング、画像認識、生成AIなどが対象です。



和多田 淳三 先生

【多変量解析とRによる実習】

統計学基礎で学習した内容と多変量解析手法を用いてデータ解析に適用します。一例として、主に回帰分析手法を用いてデータ解析に適用します。



秋学期よりスタートする『しものせき地域DX人材育成リスキリングプログラム』の募集をします。

【受講期間】 2024.10.5(土)～2025.3.15(土)
毎週土曜日開講 (11月24日のみ(日))
講義① 9:00～10:30
講義② 10:40～12:10

【募集人数】
30名程度

【受講料】

| 履修生 | 聴講生 |
|----------------------|-----------------------|
| 60時間/40講義 60,000円 | 1講義(90分)あたり 1,500円 |

【会場】

下関市立大学
D棟(データサイエンス新校舎)

受講体制と履修証明プログラム

リカレント教育センターでは、社会人等を対象に体系的な編成の学習プログラムを提供し、修了時に学校教育法に基づき履修証明書の交付を行う履修証明プログラムを開設しています。

※学位の授与ではなく、また本学では単位としての認定はありません。

【履修生】

履修証明プログラムで1コースを60時間以上しっかり学んだ方に、参加状況や課題などの修了判定により履修証明書を交付します。

【聴講生】

講義全てを受講することが難しいという理由で学びをあきらめたくない方、履修証明プログラムの条件に当てはまらなくても学びたい人が誰でも学べる制度です。受けた講義について、必要な方のみ受講証明書を発行します。

募集要項

- 履修資格 下関市立大学学則第18条の規定に準じて、本学の履修証明プログラムを履修することができる方
- 定員 30名程度 [受講期間] 半年間
- 受講料 60,000円(60時間) ※1講義(90分)1,500円
- 申込期間 2024年8月1日(木)～2024年9月17日(火) ※正午必着
- 申込方法 本学ホームページから該当の様式をダウンロードし、簡易書留にて送付してください。
- 選抜方法 書類選考
- 手続き 選考後順次、受講料納付書類を送付します。同封の案内に従って納付書に記載された受講料を期日までに納付してください。

※履修資格を満たしていない場合であっても、附属リカレント教育センターが行う個別の受講資格審査により認められた18歳以上の方に対して当該科目の受講を認めます。ただし、履修証明書の交付は受けられません。

手続きに関する注意

●いったん受理した書類及び納入された受講料については、受講生の自己都合による返却及び返金はできません。なお、やむを得ない事情により開講できない場合に限り、受講料の返金を行うことがあります。

●提出書類に虚偽の記載があった場合、受講の資格を失います。なお、書類不備の場合は受付できません。

●講義等で使用するソフトウェアは以下の通りです。

- ・R言語環境 (<https://ftp.yz.yamagata-u.ac.jp/pub/cran/>)
- ・RStudio (R言語の環境)
(<https://posit.co/download/rstudio-desktop/>)
- ・Anaconda (<https://www.anaconda.com/download>)
- ・Oracle VM Virtualbox (<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>)
- ・Oracle VM Virtualbox Extension
(<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>)
- ・Vagrant (<https://www.vagrantup.com/>)
- ・Google Chrome
- ・Google colab (<https://colab.research.google.com/?hl=ja>)
- ・Power BI (デスクトップ版)

対面受講者にはパソコンの貸し出しを行います。ご自分のパソコンを使用する場合は以下をご確認ください。

バージョン
すべてインストール時点での最新版
必要なパソコンのスペック
CPU→コア数が8以上
メモリ→16GB以上
SSD→50GB以上の空き容量